

江戸時代の印南漁民の偉業を顕彰する会

- 目 的** 本会は、鰹節製造技術の発展に寄与した、江戸時代の印南漁民の偉業を顕彰するとともに、関連文化の振興をはかり、あわせて郷土の発展に寄与するため、研究会・研修会の開催、展示会・発表会の開催、普及・啓発・広報活動の実施等の各種事業を行うということを目的としています。
- 代 表** 代表 坂下 緋美
- 所 在** 和歌山県日高郡印南町印南2009-1
- 設立日** 平成27年1月1日
- 会 員** 10名
- 活 動** 不定期で研修会・展示会・現地学習会などを開催しています。参加は、会員・非会員を問わず、広く受け付けています。



鰹節技術の発展に偉大な功績を残した

～ 印南漁民3人衆 ～

- ◆角屋甚太郎親子（元禄の頃）
土佐の鰹漁で活躍。鰹節の始祖と言われる。
- ◆森弥兵衛（宝永の頃）
鹿児島枕崎に鰹節製造を伝える。
- ◆印南與市（天明の頃）
千葉千倉・伊豆安良里へ土佐改良節を伝授。

お問い合わせ 電話：0738-42-1700／FAX：0738-42-1577